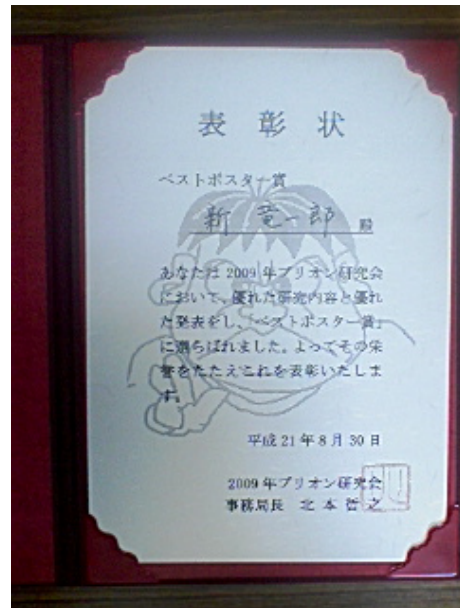


2009年プリオン研究会「ベストポスター賞」を受賞



医歯薬学総合研究科
新 竜一郎 助教



医歯薬学総合研究科新興感染症病態制御学系専攻感染免疫学講座の新竜一郎助教は、8月30日、「Real-time QUIC法によるクロイツフェルトヤコブ病患者由来髄液中の異常型PrPの検出」の研究により、ベストポスター賞を受賞しました。

同賞は、文部科学省、新興・再興感染症ネットワーク「人獣共通感染症研究クラスター」事業の支援を受け2005年から毎年開催されているプリオン研究会において、優秀な演題（ポスター）に対して授与されるものです。

なお、授賞式は同日、2009年プリオン研究会（ラフォーレ蔵王・宮城県刈田郡）において行われました。

(平成21年9月 医歯薬学総合研究科学術協力課)